

TOPPOS TOKIWA POST

VOL. 31 AUTUMN

常磐大学
大学院 人間科学部 国際学部
コミュニティ振興学部
常磐短期大学

常磐大学高等学校
常磐短期大学 附属幼稚園

[2003.9.27]

発行/学校法人 常磐学園 編集/学園報編集室 水戸市見和1丁目430-1 電話 029(232)0007 http://www.tokiwa.ac.jp/

Graduate School of Community Development

コミュニティ振興学研究科が 本学大学院でスタート!

次世代の「まちづくり」のスペシャリストを養成!

コミュニティ振興学部の教育研究を基礎として発展させる
コミュニティ振興学研究科(認可申請中)が

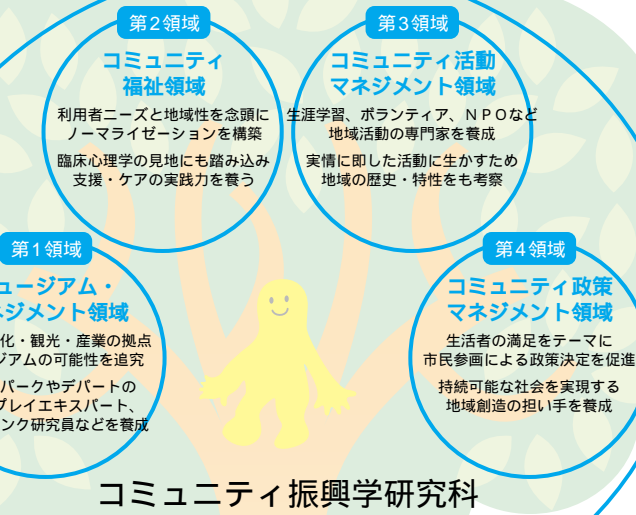
平成十六年四月、常磐大学大学院に開設される。
市民による「まちづくり」を実現する

地域社会のリーダー養成が、その開設目的だ。

具体的な専攻領域等について

本大学院設置のとりまとめをリードした

大堀哲学長は、以下のように語っている。



美学 経営学 政治学 行政学
政策科学 経済学 都市学 歴史学
社会学 未来学 文化学 コミュニケーション学 情報学 工学
教育学 医学 心理学 福祉学 環境学



常磐大学・常磐短期大学
大堀 哲 学長

常磐大学は平成十一年に「コミュニティ振興学部」を設置し、文化、環境、福祉など現代社会に内在する問題を「まちづくり」の視点から解決する人材を養成してきた。そしてこの四年間にわたる教育研究成果を基礎として高度に発展させる「コミュニティ振興学研究科(認可申請中)」が平成十六年四月、大学院でスタートすることとなった。

このコミュニティ振興学研究科では文化、教育、生活、環境、福祉、サービス、政策など、地域社会を構成するすべての要素が研究対象。「ミュージアムマネジメント」「コミュニティ福祉」「コミュニティ活動マネジメント」「コミュニティ政策・マネジメント」の四領域から、市民、行政、NPO、企業など、各分野に欠かせないコミュニティ理論と実践力の習得を目的としている。

ミュージアム・マネジメント領域は全国の大学院で本学だけの設置となる画期的な研究分野で、「コミュニティ文化の核となるミュージアムの企画・運営・ミュージアム都市づくりなどのスペシャリストを養成する。また、学内に開設された博物館や博物館や博物館に関する膨大な図書資料を活用してミュージアムマネジメントの学問的体系の確立を図る。指導する教授陣、研究内容などの充実も全国でトップレベルだ。将来的には博物館に限らず、テーマパークやデパートのディスプレイ



コミュニティ振興学部棟1号館

広告業界や観光産業、シンクタンクなど、さまざまな分野での活躍が可能、幅広い応用力を身に付けて期待されている。

「コミュニティ福祉領域は、地域福祉、児童福祉、高齢者福祉等に加え、少子高齢化がもたらす「コミュニティ福祉」の新たな課題も研究対象としている。また本学の特長的な研究テーマである、犯罪や災害被害者等の支援・ケアにも臨床心理学の視点からアプローチ。広義な「コミュニティ福祉理論の確立とあわせ、カウンセリング、介護、コーディネートといった実践力の育成にも力を注ぐ。

「コミュニティ活動マネジメント領域は、学部設置されているボランティア・マネジメントコースと「コミュニティ生涯学習」を融合させた、生涯学習、ボランティア、NPOなど「コミュニティ活動全般を研究対象とする領域で、地域活動の活性化を体系的に教育研究する。学習と自己形成をキーワードに、「コミュニティ活動の課題解決に向けた実践活動を推進するマネジメント能力を身に付けたエキスパートの養成を目指す、極めてユニークな領域である。

「コミュニティ政策・マネジメント領域は、「コミュニティ活動マネジメントが活動という方法論からアプローチするのと同様に、政策という方法論から問題解決を図ることが特徴。市民と行政のパートナーシップや共生可能なライフスタイルなど、現代の「コミュニティ」が抱える問題に政策レベルからコミットできる人材を育成する。本大学院は本学学生はもちろん、他大学や社会人も対象としており、新しいタイプの大学院づくりを目指している。

盗人とはかけ離れた可愛い花の植物

シリーズ31 ヌスビトハギ



常磐四季

萩(ハギ)というと秋を連想する方が多いかもしれませんが、この「ヌスビトハギ」が花を咲かせるのは七月から九月。全国に分布し、五ミリ程度の小さな薄いピンク色の花を咲かせてくれます。

なぜ「ヌスビトハギ」という名前が付いたのかというと、それは果実の形状にあります。この植物は、秋になると種子を二つ持つマメ科特有のサヤ状の果実を作ります。そのサヤ状の果実が「盗人の足跡」に似ているからというので一説です。確かに半月の形をしているので、足袋を履いた昔の盗人の足跡のようにも見えますね。また、この果実の表面には細かいカギ状の毛が生えており、人の服や動物の身体に付着し運ばれることも特徴のひとつです。

紫色を帯びた茎は、上部で枝分かれして高さ約一メートルに生長します。葉は三角形をなすように付いており、小葉は卵型で細かな毛が生えています。日当たりのいい場所を好みますが、雑木林などにも生息する「ヌスビトハギ」。あまり注目されませんが、本学のM棟脇の雑木林でも見ることができると、一度、探してみてください。

仕事発見バスツアー

ここ数年の就職戦線は、活動の早期化が進んでいる。「仕事発見バスツアー」はそんな就職活動に、対応するため実施された企画だ。さてこのツアーが学生たちに与えた影響とは？

Let's GO!

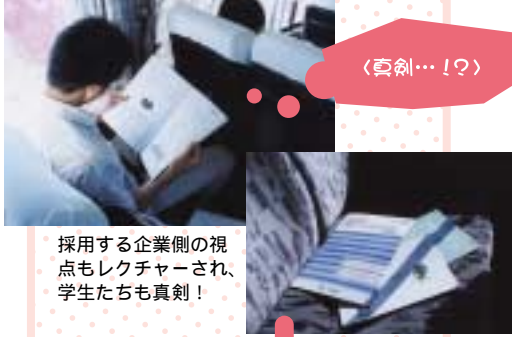


仕事発見バスツアー出発 8:00



車中セミナー

就職活動の傾向と対策を徹底研究！



(真剣...!?)

採用する企業側の視点もレクチャーされ、学生たちも真剣！

就職に対する意識を高め、企業研究を実践する『仕事発見バスツアー』が就職部の主催で九月五日に実施された。見学先は『住友金属・鹿島製鉄所』と千葉県銚子市の『ヤマサ醤油』。就職活動には若く早い時期にも関わらず意欲的な二十四名の学生が参加し、夏の一日を有意義に活用した。8時00分 最初の目的地は『住友金属・鹿島製鉄所』。到着までは約一時間半の道のりだ。車中ではアドバイザーとして同行した日経就職ガイドの木村さんが就職活動についてレクチャーを行った。内容は、まず『内定者たちが語る、二〇〇二年就職戦線』という約十五分間のビデオを観賞。これは、都内の有名大学に通う学生八人の座談会で自分たちの就職活動を振り返って感想を語り合うもの。観賞後には専門的な視点から解説が行われ、優秀な人材を厳選する企業の採用傾向や、就職活動の早期化などが説明された。また、学



10:30 鹿島製鉄所見学開始

鹿島製鉄所の模型に学生たちは興味津々。



見学前に、企業概要などの説明を受ける。



工場内ではヘルメットや上着などを着用。



12:00 港公園でランチタイム



好天に恵まれ、楽しいランチタイムに！

生全員にワークシートが配布され、今日の見学ポイントやそれぞれの工場見学に臨む際の視点を記入。テーマを持った活動を実践するための試みだ。10時30分 いよいよ『住友金属・鹿島製鉄所』に到着。予定より早く着いたため、構内に設置された『ミニミニホール』二階で展示物を見学。次に同ホールの二階で『住友金属・鹿島製鉄所』についての解説が行われた。就職活動の一環としての見学ということで、特別に最近の総合職での採用状況なども説明していただき工場見学へ。見学した施設は『熱延工場』と『第一薄板工場』。どちらも鉄を板状に延ばす工程だが、オレンジ色に溶解した鉄に、学生たちは圧倒されている様子だった。また構内には、鉄道やガソリンスタンド、さらに消防署まで設置されており、まさに一つのまちを形成。通常、なかなか見ることのできない光景に、学生たちは目を奪われていた。12時00分 一方所見の見学を終え、ランチタイム。快晴といつこもあり、途中、鹿島港近くの港公園に立ち寄っての昼食となった。そして一時に出発し、バスは二方所見の見学地『ヤマサ醤油』へと向かった。13時45分 『ヤマサ醤油』到着。江戸時代の創業という歴史を感じる展示物を見学した後、醤油の歴史や『ヤマサ醤油』についての解説を受ける。次に醤油の製法などについてのビデオを観賞し、醤油製造工場の見学となった。最初に移動したのは、『仕込蔵』。今年の

いい天気だね！



見学用施設の充実も企業の特徴のひとつ。



ヤマサ醤油の歴史について説明を受ける。



ヤマサ醤油が所有する蒸気ポンプ消防車。



車中でビデオ観賞 「プロジェクトX」で企業の在り方を研究。

14:00 ヤマサ醤油見学開始

見学に参加した人間科学部・人間関係学科三年の大武洋美さんは「実際に働いている人のお話も伺いたかったですね。会社の一部しか見られなかったのが残念です」と、若干物足りなさを感じたようだ。また国際学部・国際協力学科三年の本橋京子さんは「もっと作業している人が多いのかと思っていましたが、自分のイメージとは違いました。自分が希望する業種も、実際に見て調べようと思えます」と、今後の自分の就職活動にプラスとなった工場見学を振り返っていた。



17:30 全スケジュール終了

発見できたかな～？

自己実現のチャンスをつかめ!

日本の景気は緩やかに上昇していると言うが、まだまだ就職難は続いている。
 しかし、企業が優秀な人材を必要としていることも事実。
 効果的な就職活動を行えば、必ず自己実現のチャンスは巡ってくる。
 就職戦線に勝利した先輩たちのメッセージから、キミも成功の秘訣を学び取ろう!

就職内定者
 インタビュー
 part.1

INTERVIEW-2003

早めの対策が、悔いのない就職活動の力。

大津 恵美 人間科学部人間関係学科/心理学専攻/茨城県・常磐大学高/旧常磐女子高出身
 株式会社 村田製作所内定



私 が本格的に活動を始めたのは三年の一月下旬。東京で開催された日経就職フォーラムに参加したんです。さすがに都内の学生は茨城よりも動きが早く、当日もたくさんの方が真剣なまなざしでメモを取る姿が目立っていましたね。皆、必死という感じでした。また、企業のブースを訪ねて話を聞くのも、この時が初めてで、改めて「自分もがんばらなくちゃ」という意識に変わったのを覚えています。

当初、興味があったのが接客業だったのですが、**10** 学内の就職セミナーに参加
3 金融系を中心
5 茨城銀行内定
8 就職を意識し
 自己分析開始
1 日経就職フォーラムに参加
7 村田製作所内定

「村田製作所」との出会い、かなり遅い方で六月上旬。就職課の勧めでまずは試験だけでも...という感覚でした。こちらにも、かなりの人が来ていて水戸営業所の採用枠はなんと一名、何百分の一という確率だったので、正直なところ「無理だろうな...」って思っていました。

一次試験は漢字や暗算などの簡単な能力検査で、二次試験がグループワーク。最終となった三次試験の面接では志望動機やアルバイト経験などを聞かれました。一番困ったのは「ほかに動いている企業はありますか?」という質問。実はその頃、化粧品会社「資生

堂」からの最終面接の結果を待っているところだったので。何て答えればいいのか迷いましたがウソをつくわけにはいきませんよね。正直に答えて理解していただきました。

最終的には内定をいただくことができましたが、やはり三年生の夏頃から少しずつ準備をしておけば、もう少したくさんの方への対策ができたのでは、と少し後悔しています。希望する会社にエントリーしたり、面接でもしっかりとした受け答えをするためにも皆さんも今のうちから就職ジャーナルのような本や雑誌で企業研究をすることをオススメします。

ダメでも落ち込まない!立ち直って次へ進む。

大橋 千恵 人間科学部組織管理学科/茨城県・日立一高出身
 株式会社 茨城銀行内定



三 年の秋に学内であったセミナーが就職活動のスタートだったのですが、最初は公務員試験も受験したくて迷っていました。でも、公務員と一般企業を両立して受験するのは難しいと聞いて、一般企業への就職活動を始めることにしました。以前から興味があった営業職を中心にエントリーし、三月になると次々と一次試験が始まりました。この頃が私にとっては一番のピークでしたね。しかし、本命にしていた「茨城ゼロックス」は落ちて

しまいました。ちょうどその時期に、就職課で「視野を広げて金融も受けてみては」と勧められ、県内の銀行系へエントリーを始めたんです。

いま思えば、この金融系へのエントリーが大正解。なぜならその後、約一週間で最初にエントリーしていた十社に連続で落ちてしまったんです。最終選考まで残ったところもあったのに、もう嫌になっちゃいました。「就職で

きないかも...」って悩みましたね。でも、そんな時には友達と互いにグチを言い合ったり、ストレスをカラオケで発散したりして気分転換。なんとか元気を取り戻して、まだ金融系があるって次に進むことができました。

「茨城銀行」は四月末に一次があり、問題は全てオリジナル。「サンバの発祥地は?」といった変わった問題が多く、手応えは分かりませんでしたね。二次は集団面接。自己紹介と、「最近気になるニュースは?」など、十分間ほどであっさり終わったので、落ちたかなあ、と思っていたんですが大丈夫でした。次の最終も集団面接。でも

今までの面接とは違って聞き直ってました。一緒に面接を受けた二人の方も面白くて、三人で笑いをとってました(笑)。でも、その三人全員が合格したので、気楽に臨んだのが結果としてプラスに出たみたいです。

私は県内の合同説明会にできるだけ参加していましたが、皆さんにも早い時期に参加することをお勧めします。一月頃からはより多くの会社にエントリーしていつか落ちて次がある!と思うこと。ダメでも落ち込んでいないで、次へ行くための切り替えをすることが大切なんです。辛い時期もありますが、頑張って活動してください!

自分がやってきたことを信じて、就職活動にチャレンジ!

鯉沼 美代子 国際学部国際協力学科/茨城県・常磐大学高/旧常磐女子高出身
 関彰商事 株式会社内定



ゼ ミの先輩から「就職活動は早く始めたもの勝ち」って聞かされていたので、やらなくっちゃっていい気持ちからありました。でも冬休みには、まだ意識したくないですね。それで実際に活動始めたのは二月頃から。友だちとリクルートスーツを買いに行って合同セミナーに参加する、といった普通の活動ですね。

受けた企業数は全部で七社。三月に行われた「茨城リコー」の試験を皮切りに次々と試験が始まって、「関彰

商事」の一次選考は四月十六日。履歴書から質問される面接だったんですが、終わったときには「もうダメだ!」って落ち込んでしまった。...というも、質問内容が高校時代のこと集中していたんです。私は大学時代のことには自信があるんですが、高校の頃は、人に話せるようなことは何もやっていなかった。まさに裏をかかれた感じでした。でも何とか一次を通過して今度は

筆記を含んだ二次選考。筆記はまったくダメでしたが、面接はラッキーでした。二人いた面接官の一人は初対面じゃなかったんです。私は以前、「常磐フォーラム」で企業との合同プロジェクトをプレゼンテーションしたことがありまして。そして、そこでお会いしたのがその面接官。その方も私のことを覚えていてくださったようで、その後のプロジェクトのことなど、かなり詳しい内容までお話しすることができました。学生は私一人なのに面接時間は四十分。ゼミをやっていた本心に良かったって思いました(笑)。

そして六月六日に最終選考。ここで

2003 合同説明会に参加
 2003 各企業の採用試験開始
 2003 関彰商事内定

100%

100%

就職内定者インタビュー

part.2

効果的な就職活動で、勝利の二文字を手にした先輩たち。さあ次はキミの番だ！

自己実現のチャンスをつかめ！

僕にとつての就職活動は、大学の延長上にあるものでした。

浅見 拓 コミュニティ振興学部コミュニティ文化学科(埼玉県豊岡高出身)
株式会社 乃村工藝社内定



「就職難だ」ということは知っていたので、一年生の頃から、常にアンテナを立てて情報を集めていましたね。できるだけ準備を早く始めるように、ゼミの時間に先生から細かくアドバイスをしていただいていたこともあり、自分独自のアプローチを考えていました。

「まさまなイベントに参加しました。早くから社会とふれあっていたら、どこかにチャンスがあるかも知れない。それに、第一線で働いている専門家たちと知り合いになっておくことは、自分にもプラスになるんじゃないかって。展示業界ではトップの位置にある、乃村工藝社」を知ったのも、そんな活動をしていたからなんです。この会社は博物館などの文化施設、デパートなど

の商用施設、そしてさまざまなイベント会場、空間デザインとビジネスプランを提案する企業。一般の人たちにはまったくPRしていないので、普通に就職活動をしていって、なかなか見つけれません。僕自身、日本ミュージアムマネジメント学会で行われた大会に先生のお手伝いで参加するまで、まったく知りませんでした。実は日本ミュージアムマネジメント学会は文化環境研究所(乃村工藝社内)に事務局を置いているんです。だから間近で見て興味を持つことができた。その出会いは一年生のときだったんですが就職を具体的に考え始めた三年の夏に

は、真っ先に乃村工藝社を詳しく調べ始めました。そしてホームページなどを使って業務内容などを把握していくうちに、どうしてもここで働きたいって思うようになったんです。最初から一本に絞っていたので、企業の合同説明会にも一回も参加しなかったですね。もちろんプレッシャーはありました。落ちたら後がありませんから笑。僕にとつて就職とは、あくまでも大学での生活や学んだことの延長線上にあるもの。そういう意味では、楽しくためになる就職活動でした。

自分の夢を叶えるため、積極的な就職活動を展開！

平塚 恭子 コミュニティ振興学部ヒューマンサービス学科(茨城県下館二高出身)
社会福祉法人二季会 特別養護老人ホームアイリスコート内定



「ゼミ」の活動活動を迎える年。アドバイスをくれる先輩方の中に、私たちは就職活動を始めました。就職課へも足を運んだのですが、出ている求人は一般企業がメイン。私は入学したときから福祉関係の仕事しようと考えていたので、これはもう「自分で探そう」という感じでした。

「この業界自体、動きが遅いのかも知れませんが、早く行動に移した方がいいです。最初に行った『福祉就職面接会』が三年生の十二月、一般

ですが、そうした中で、卒論の為の実習なら受け付けてくれる施設があったので、就職活動と並行しながら参加してみました。やはり、実際に体験してみるとは大切ですね。本格的な就職活動は四年の春からでした。まずは、社会福祉協議会の人材センターに登録。そこで「アイリスコート」の求人も見つけたんです。「アイリスコート」の応募には推薦状が必要だったので、社協にお願いで書いていただきました。それから、試験が行われたのが六月後半。事前に出されたテーマに沿って小論文を書き、持参しました。次に

待っているのは面接。試験官三人の方に、履歴書の内容や志望動機など三十分ほど聞かれました。手ごたえを感じることができず、心配をしていたんですが、六月末に内定通知が届きました。全体的に福祉関係の就職活動はゆるゆるのようです。でも私は「どうして福祉に行きたい」という思いがあったので、積極的に動きました。これからは社会福祉士の資格をとって、生活相談員となるように頑張りたいと思います。後輩の皆さんも、ほかの分野に比べて情報が少ないこともあると思いますが、頑張って就職活動を行なってください。

一社に絞り込んだ活動が、実力を発揮させてくれました！

高輪 ちはる 短期大学経営情報学科(茨城県石岡商業高出身)
東日本旅客鉄道株式会社内定 (JR東日本)



「一年生の秋、十月頃から少しずつ就職を意識し始めました。そして具体的に活動を開始したのは二月。でもすでにその時点で、入社したい企業は決まっていました。それは「JR東日本」です。毎日利用している駅で女性の車掌さんを見かけたとき、「カッコ良いな」と思ったのが、直接の志望動機。単純かもしれませんが、憧れ

「JR東日本の試験が始まったのは五月の末頃。内容は国語と数学の筆記試験と運転適性検査などです。二次試験が行われたのは六月の最初でした。内容は作文とグループディスカッション。グループディスカッションは、どうすれば、お客様にもっと良いサービスを提供できるか」をテーマに話し合うものです。私は立候補して、司会を務めたんです。やっぱり積極性も大事ですね。そして、三次試験が最終面接。緊張してうまく話せなかったらどうしよう

と不安もありましたが、面接官の方がニコニコしながら話かけてくださったので、リラックスして面接を受けることができました。質問内容は、志望動機や自分の長所短所、また企業選びの基準など。それから、私は水戸駅に一時帰省して立って駅員の仕事を研究したことがあるんです。そのとき一人だけ違う色の制服を着た人がいて、お客様に対応したり小さなごみを拾ったりしていた。後で調べるとサービスマネージャーという仕事だったんです。活動中に一番印象に残っていることは、「っていう質問にその話をする」と、「良く勉強してきたみたい

ですね」と褒めていただけだったので、そして六月の末には無事内定をいただくことができました。就職活動を振り返ると、やっぱり厳しい印象がありますね。でも私の場合は一社に絞り込んで頑張ったのが良かったのかなって思います。入社したい企業がなかったら、何も積極的な行動はせずにダラダラ受け付けて全部ダメだったかもしれない。皆さんの中には、働きたい企業が見つかっていない人もいます。でもしっかりと企業研究を行えば、自分にとって企業が見つかるやらないことも増えてくると思いますよ。

Circle Flash!

黄門まつりに参加し、「ときわ祭」をPR



「この委員会は他のサークルなどは少し形態が違い、毎年新しい体制で生まれ変わる。そういった意味で言えば今回紹介するのは「第二十一期ときわ祭実行委員会」。現在の委員数は約五十名で、その半数以上を一年生が占めている。組織はすべてを統括する「本部」の他に、ステージやグラウンドでのイベントを企画する「企画局」と参加団体の取りまとめなどを行う「管理局」、そして学内外での宣伝活動を行う「広報局」に分かれ、それぞれがその年に行われる学園祭に向けた活動を展開する。活動のサイクルは、学園祭が終了と同時に反省会を行い、翌年には三年生が引退、二月から三月にかけて、二年生による新体制が発足。毎週木曜日には定例会を開き、各局の活動報告などを行う。

キャンパスで年間最大のイベントと言え、「ときわ祭学園祭」をあげる人が多いだろう。今回は、そんなときわ祭を開催する仕掛け人たち「ときわ祭実行委員会」を紹介する。

学内最大のイベント
ときわ祭を運営する
仕掛け人たち！



第14回
ときわ祭実行委員会



黄門まつりで親睦を深める委員たち

委員会と言っても普通のサークルと同様、とても家族的な雰囲気でも気軽に参加できるのが特徴だ。そして今年「ときわ祭」が開催されるのは十一月一日、二日。テーマは「弾丸Hear t Thriller」。久しぶりに行われるコンサートや子供たちが楽しめるキャラクターショーなども企画され、見所も盛りだくさんだ。委員長の間崎浩司さん、副委員長の間崎浩司さんは「今年の学園祭は大きなイベントが目白押しで、誰もが楽しめる内容となっています。どうぞ期待してください」と、自信のほどを覗かせた。

Open Campus!
7.26 sat.



体験を重視したコミュニティアドベンチャー



高校生たちのパソコンに対する関心は高い

キャンパスを感じた夏の一日！

高 在校生たちに常磐大学・常磐短期大学を体験してもらおう「第二回オープンキャンパス(イベント型)」が七月二十六日に開催された。今回のオープンキャンパスも例年通りレスポンスは良好。午前九時三十分の受け付け開始時間には、県内外の高校生たちが長い列を作り、最終的には約一三〇〇名の参加者を集める大規模なイベントとなった。

今回の企画は素顔の大学を高校生たちに公開し、キャンパスの雰囲気や施設見学をサポートするスタンラリーやゼミの研究発表、そして、各学部の特徴を伝えるさまざまなイベント型を盛り込んだ。

また今回のオープンキャンパスでは学生特別企画として常磐プロデュース委員会主催による「お悩み解決、現役学生とのface to face」を開催。現役学生との本音トークは、入試前のさまざまな疑問を抱えた高校生たちに好評だった。

水戸市内から参加した女子高校生は「以前から福祉に興味があったので、コミュニケーション振興学部の『コミュニケーションアドベンチャー』が印象に残りました」と目を輝かせていた。



明るい雰囲気笑顔がこぼれる高校生たち



受け付け開始と同時に受付は満席状態に

Open Campus!

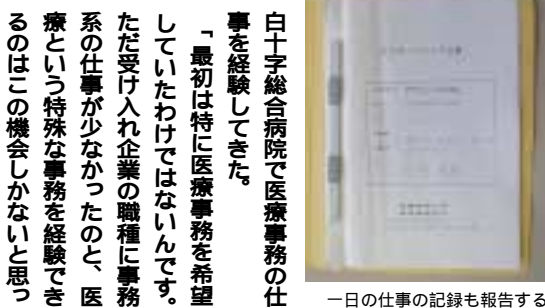


短期大学・キャリア教養学科1年 田崎 理枝さん

インターンシップで社会を学ぶ!

「最初は特に医療事務を希望していたわけではないんですけど、ただ受け入れ企業の職種に事務系の仕事が少なかったのと、医療という特殊な事務を経験できるのはこの機会しかないと思って応募しました。働いてみての率直な感想は、社会人として働くのは本当に大変なこと。まだ高校を卒業したばかりなのに、認識が甘かったんだと思います。実際に働いている人たちが現場で間近に見ると、その責任感が伝わってきますね。私の仕事自体は簡単なものだったんですが、今後につながる貴重な経験でした」と、語っていた。

このインターンシップの実施期間は二週間。短い時間ではあるが、学生のキャリアに結び付くものとして、これからは毎年続けていく計画だ。



一日の仕事の記録も報告する

献血活動で
日本赤十字社より
金色有功章を受賞

本 学二十年以上にわたる献血活動継続が日本赤十字社に認められ、七月十日に行われた「第三十九回献血運動推進全国大会」において、常磐大学・常磐短期大学が金色有功章を授与された。この金色有功章は全国で一七三二件の個人および団体に授与され、茨城県では十六



日本赤十字社より贈られた記念の盾

件が受賞。学生、教職員の善意が受賞したものである。この表彰式は茨城県立県民文化センターにおいて開催された。

当日は、日本赤十字社名誉副総裁である皇太子殿下、皇太子妃殿下のご臨席も賜わり盛大な催しとなった。

インターネットのホームページや雑誌、広告、アニメーションまで私たちの周りには、コンピュータによる制作物があふれている。そこで今回はIT社会で自分の創造性を表現するメディア表現学がテーマ。コンピュータを使いこなすのに難しい数式はいらない面白がついて熱中する、キミ自身のヤル気だけで充分だ！

人間科学部 阿部昌信教授に聞く メディア表現学

コンピュータを武器に自分の可能性を見つけよう！

五感に訴えるマルチメディアの世界

自分のアイデアやセンスを自由にカタチにする上で、コンピュータほど強力な道具は他にない。事実、ホームページや広告宣伝はもちろん、雑誌編集、アニメーション、音楽制作の現場までいまやコンピュータ抜きには成立しないのが現状だ。

「つまりメディアの世界は、いまデジタル革命が起きているんです。これまで、たくさんの人たちが多くの時間を費やしてきた創造的な作業が、コンピュータによって瞬時に処理できるようになっています」

阿部先生は、こうしたマルチメディア



http://www.tokiwa.ac.jp/abe/int1explo.html

阿部先生のサイトにアクセスしよう！

Profile

あべ まさのぶ
北海道大学大学院教育学研究科修士課程修了。専門は社会学、行動計量論、情報処理。●日本行動計量学会会員。人間科学部助教授を経て、平成四年四月より現職。



「時代のリードする人材を育成している。しかしIT、マルチメディアと言っても、なかなか全体を把握できない。ITの分野は大きく分けると二つあります。一つはITを利用して社会や企業全体を使いやすく便利にするシステム。例えば、eビジネスと呼ばれる企業システムや、ラーニングと呼ばれる教育システム、そして人と人をつなぐeコミュニケーションなどのシステム作り。そしてもう一つは、アプリケーションソフトやIT機器を用いたコンテンツ作りです」

コンピュータの操作に理数系の知識はいらない

「みなさんも、プロドバンドっていう言葉を聞いたことがあると思います。これが普及したお陰で私たちは音楽や動画などをストレスなく楽しむことができるわけですが、まだ一部の企業でしか十分に活用されていません」

現在は、社員が自社のホームページを立ち上げる企業も増えていて、しかし、プロドバンドを視野に入れたものとなると、専門家の技術が必要だ。

「そこで、まず第一にプロドバンドを活用して人の五感に訴えるメディア表現力を養おうと考えています。つまり、動画や音楽を駆使したWebページの制作。このような技術を持つていけば、将来スペシャリストとして活躍することはもちろん、一般企業からのニーズも高まるのが考えられます」

そしてもう一つの分野が、社会や企業をさらに快適にするシステム作りだ。「ITの大きな役割のひとつとして新しいシステムづくりがあります。そのために必要となるのが、社会や企業が抱える問題を解決する能力です。問題を発見し、分析し、そしてシステム化する。こうした能力を持った人材が

産業界や社会の中でITコーディネーター的役割を担っていくのです」

専門的な分野だけに、数学や物理など、理系の知識が重要かというところ、決してそうではないと阿部先生は言っています。

「コンピュータは技術ではなく体力。コンピュータの前に座る時間が長いほど、誰でも身に付けられるのがコンピュータの特徴です。自動車と同じようにメカは知らなくても動かせるわけ、理系の知識は特に必要ないんです」

この『メディア表現学コース』の単位を取得すれば、『プレゼンテーション実務士(売り込みしたい企画を効果的に説得するための技法)』『ウェブデザイン実務士』の二つの資格を取得できるのも、大きな特色となっている。

興味を持ったことを学ぶ、それが大学の学問

IT社会は、これからもデジタル化とスピード化を加速させていく傾向にある。このような社会で活躍するために求められるのが、人間心理学やコミュニケーション理論に裏付けられたパーソナルコミュニケーション力だ。

「その基本を受け持つのが、もう一つ設置されるコミュニケーション学コース。ここでは心理学やコミュニケーション学などを学びます。つまり、『コミュニケーション学コース』は実践と考えるべき。理論と実践は車の両輪と同じで、どちらが欠けても社会に役立たないのです」

理論と実践を兼ね備えている事がコミュニケーション学最大の強みだ。「高校でもコンピュータは習いますが、もっと続きを学びたいと思っている人も多いと思います。私はこの二つのコースで、そんなみなさんに一歩進んだメディア表現の面白さを伝えたいと思っています。自分に興味があること、面白いと思えることを学ぶ事が大学の学問ですから」

常盤大学生涯学習センター 夏休み特別講座

火 星の大接近が夏の夜の話題となる中、常盤大学生涯学習センターは夏休み特別企画として「大接近中の火星を見よう！」を八月十八日夜に開催した。

火星の大接近とは、地球と火星の公転の差から生じる現象で、地球の三六五日周期に対して火星は六八七日。つまり地球は火星の内側を二年二月月ごとに追い付き、追い越すこととなる。このときの接近は公転の中心のずれから小接近と大接近に分けられ、これを約十五年から十七年ごとに繰り返している。そして今年二〇〇三年



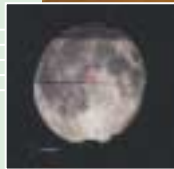
天文学に関するパネルも展示された

約六万年ぶりの天体ショー「火星大接近」

の接近はその大接近にあたり、しかも詳しい計算では、五万七〇〇〇年ぶりの超大接近。今年と同様の大接近が起こるのは、二二八七年のことだという。

このチャンスを見逃すまいと同講座には、親子約七十人が参加。しかし、同夜は厚い雲が空を覆うあいにくの空模様で、予定されていた天体観測は中止となってしまった。代わって行われたのが、「ミニニティ」振興学部の中村正之・助教を講師とする火星の接近についての解説や、スライドを使った夏の星座の話。参加者は「残念だけれど月や星の話は非常に興味深くとても楽しめた」と、明るい表情で語っていた。

生涯学習センターでは、今後も天体観測講座を開催していく予定。



火星は最も離れているときの約七倍の大きさに見える

編集後記

今年、近年まれに見る冷夏だった。寒いと感じる日も幾日もあり、秋の収穫に影響がでないか心配されている。

収穫といえば、別の世界ではこの夏多くの収穫があった。それはスポーツの世界、水泳、陸上、柔道と相次いで行われた世界大会で、日本人選手のメダルラッシュが大きな話題となった。

本学でも、今年、「コミュニケーション学部」の一期生が就職活動を迎えた。それぞれに社会人としての切符を手にする、まさに収穫の年だ。

また、社会の要請に応じて本学大学院に設置される「コミュニケーション振興学研究所」も、今後、大きな収穫が望まれるフィールドである。

秋は就職活動が始まる季節。採用試験を来春に控えた学生の皆さんには、ぜひ爽やかな活動の期待したい。

*TOPOSに対する御意見は kouhou@tokiwa.ac.jp. までお寄せ下さい。

*古紙の利用・70%の再生紙を使用しています。